

令和3年度 保育所の自己評価

古賀市立
鹿部保育所

平成20年3月に告示された保育所保育指針において、保育士等及び保育所の自己評価並びにその公表が努力義務として位置づけられました。平成30年に改訂された保育所保育指針では、評価を踏まえた計画の改善が示されました。保育施設として、その運営や保育内容等保護者の皆様、地域の皆様に説明する事は保育所の重要な責務です。この事を踏まえ、より良い保育の実現に向け自己評価を実施しました。今後は、評価の結果を踏まえ、次年度の保育計画・保育内容等の改善にいかしてまいります。

【評価】

1：よくできている

2：ほぼできている

3：努力が必要

項目	保育計画の編成と実施に関する評価	評価			意見・改善策
		1	2	3	
人権尊重	① 子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるよう配慮している	○			一人ひとりの子どもの気持ちを受容し共感することを、全職員で確認している。多種多様な場面において先入観を植え付けるような保育・言葉かけをしないよう気をつけ、配慮している。
	② 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している	○			
保育理念・方針について	① 保育理念・目標・方針・子ども像を正しくとらえ保育に取り組んでいる	○			年度初めに全職員で、保育理念・目標の確認を行い、共通理解を図っている。
	② 保育理念・目標・方針・子ども像を毎年検討し職員で共通理解を図っている		○		
	③ 目標は前年度の反省を生かしている	○			
保育について	① 指導計画は乳幼児の実態に合わせて作成している	○			年度初めに全職員で、前年度の保育の反省を踏まえ方向性を確認する。日々の保育に生かし、全職員で共通認識を持っていく。
	② 保育所保育指針に基づいて援助・支援を適切に行っている		○		
	③ 環境構成を意識した保育や過程を常に工夫している	○			
	④ 素材・用具を適切に活用している	○			
	⑤ 評価結果を基に保育の改善に努めている		○		
食育について	① 食育計画はに乳幼児の実態に合わせて作成している		○		食育計画の見直しを行い、食物アレルギーについては担任・調理員・保護者での確認を行い、誤食のないように努めている。地産地消を適切に活用している。給食/食育の振り返りを行い、より質の高い給食の継続をしていく。衛生面に十分配慮し、提供していく。
	② 保育所保育指針に基づいて援助・支援を適切に行っている		○		
	③ 食育環境や衛生面に工夫している	○			
	④ 地産地消を適切に活用している	○			
	⑤ 評価結果を基に食育の改善に努めている		○		
行事について	① 行事の種類や実施回数などの内容を検討し改善に努めている	○			新型コロナウイルス感染症の影響により、行事や他の機関との交流の方法を検討したり、制限する中で、3密を回避しながら、実施していった。各年齢ごとに無理のない活動内容で行えるよう検討していった。
	② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしている	○			
	③ 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしている	○			
	④ 計画・実施・評価・改善の体制をとっている		○		
	⑤ 保護者の願いや意見を取り入れている	○			

項目	保育計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価					
体制	①	能率的、合理的な運営組織になっているか		○		それぞれの係・担当に振り分け業務を分担し、協力しながら進めている。改善が必要な所は見直しをする。園全体の運営が円滑に進むよう、取り組んでいく。
	②	職務内容が明確で協働できる体制になっている	○			
	③	職員の配置は適材適所か	○			
	④	係や仕事の分担・割り当ては適切か		○		
運営	①	各種会議を適切かつ効率的に進めているか	○			各種会議は計画的に実施し効率的に進めるよう努めている。職員の負担にならないよう、限られた時間内で行う。一人ひとり意見の出しやすい環境を作っていく。
	②	職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し協力・助言を惜しまず、施設運営に携わっているか		○		
	③	打ち合わせ・会議内容・時間などは適切か	○			
クラス運営	①	年令別クラス目標は保育目標や方針に基づいて設定しているか	○			年令別クラス目標を設定、記録の作成を行い振り返りを行っている。異年齢児保育（縦割り保育）も継続して取り組んでいきたい。
	②	年令別クラス目標は実態に則しているか	○			
	③	同年令・異年令の効果的活動の充実を図っているか		○		
	④	評価・資料・反省等の記録を集積しているか		○		

項目	保育計画の編成と実施に関する評価	評価			意見・改善策	
		1	2	3		
保健・安全 指導	①	年令別クラス運営に生かされるような具体的保健対策を講じているか	○		避難訓練・防災マニュアルを作成し、計画に基づいて実施している。ヒヤリハット等の記録をつけ、事故防止に努めている。不審者対応については、玄関、門の戸締りを強化している（鍵の施錠確認）	
	②	避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて実施しているか	○			
	③	健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成の啓発を行っているか		○		
	④	不審者等に対する周到な配慮をおこなっているか		○		
研究園・内 研外 研	①	研修・研究は保育目標の具体化につながるものであるか		○	コロナ禍で、研修の場が限られている中、リモートでの研修や環境研修等、継続して深め、自己研鑽に努めている。学びの場から保育の見直しにつなげている。職員間の共通認識を図り、保育実践につなげていく。	
	②	所内研修の計画・運営は適切か		○		
	③	研究・研修の成果を日常保育に生かし、乳幼児の育ちに反映できているか	○			
	④	各種研修会、講習会への参加態勢ができているか	○			
	⑤	各種研修会、講習会での内容を所内に報告・還元しているか		○		
園内 情報	①	乳幼児や保護者の個人情報を適切に取り扱っているか	○		公務員としての守秘義務を守ると共に、個人情報に関わる事は情報の漏洩がないよう、職員の意識の徹底を図っている。保護者への対応は日々丁寧に行っている。	
	②	公文書收受・発送・処理を適切に行っているか	○			
	③	各帳簿は適切な方法で作成・処理しているか	○			
施設 設備	①	施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか	○		施設内外の安全点検は定期的に実施している。各年齢にあった玩具の見直し、点検を行っている。	
	②	遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管できているか		○		
	③	掲示板・掲示物を効果的に活用しているか		○		

園 外 交 流	①	他施設等との交流計画は保育目標に沿ったものになっているか		○	コロナ禍の中、他機関との交流が、思うように進まなかったが、今後も連携を大切に継続していく。
	②	関連機関との打ち合わせや協議等を通し総合理解を図っているか		○	
園 外 情 報	①	保育所から各種便りを定期的に発信しているか		○	保育所からの各種たよりを定期的に発信している。古賀市のホームページ・行事予定表等で情報を公開している。
	②	行事や子育て支援事業を地域や関連機関に周知しているか		○	
外 部 評 価	①	第三者評価を導入し施設運営に反映しているか		○	社会福祉法第78条により「福祉サービスの質の向上のための措置法」として第三者委員会を設置しており、施設の運営等について、5年毎に評価を受けている。
	②	地域・保護者の意見を施設運営に反映しているか		○	
	③	苦情解決の体制づくりはできているか		○	